10月13日の食事内容

食 事	内容	カロリー(kcal)
朝食	ピザ2切れ(172)+牛乳500ml(258)+プロテイン50g(170)	600 kcal
昼 食	かきフライ1個(43)+鶏むね肉サラダ(199)+キャッシュ(223)+カリカリベーコンとポテト(288)+カフェラテ(105)	858 kcal
タ 食	ホッケの開き(376)+だし巻き卵(98)+味噌汁(44)+海鮮サラダ(97)	615 kcal
슫		約2.073 kcal

◎ アドバイス

計

全体的に、たんぱく質がしっかり摂れており、PFCバランスも良好です。 ただし、昼食の脂質と糖質がやや多く、1日のカロリーを押し上げています。

朝食(600 kcal)

- ピザ・牛乳・プロテインの組み合わせで、 エネルギーとタンパク質の補給は◎。
- ただし野菜・食物繊維が不足。
 - → 朝にサラダや果物(バナナ・キウイなど)を加えると、 血糖値の上昇を穏やかにでき、代謝も安定します。

鶏むね肉サラダで高たんぱくをしっかり確保できていますが、 ベーコン・ポテト・かきフライで脂質がやや多め。

- カフェラテを加糖タイプにしている場合、糖質も上がりやすい点に注意。 → 無糖タイプに変更するだけで-70~80 kcalの調整が可能です。
- 「キャッシュ」(菓子パンやパン系)は炭水化物・脂質ともに高めなので、→ご飯100gまたはおにぎり1個に置き換えると、PFCバランスが整います。

◆夕食(615 kcal)

- 「ホッケ+卵+味噌汁+海鮮サラダ」の組み合わせは非常に良い ぎ 良質なたんぱく質、ビタミン、ミネラルがすべて揃っており、 夜の食事として理想的な構成です。
- 海鮮サラダのEPA・DHAは脂肪燃焼を助ける効果も期待できます。

※ 総評: A-(理想に近い構成)

- ·タンパク質:約110~120g
- ・脂質:やや多め(特に昼)
- ·炭水化物:適正範囲
- → 昼食の脂質を調整すれば、A+評価へ。

🧠 ダイエットアドバイザーの視点からのコメント

朝・夜はすでに理想的で、特に夜の「魚+卵+サラダ+味噌汁」は完璧な組み合わせ。 筋肉を維持しながら体脂肪を落としたい人に最適な内容です 6

昼食だけが少し"ボリューム過多"になっていますが、 無理に減らすよりも「整える意識」で十分です。

◆ 改善ポイント

- 「ベーコン or かきフライ」どちらかを選ぶ(脂質の重複を防ぐ)
- 「カフェラテ→無糖」または「キャッシュ→ご飯系」へ変更
- 聖日は「低脂質・高タンパク日」で調整(鶏むね肉・ゆで卵・野菜中心)
 - ☆"カロリーを減らす"よりも"質を整える"段階に入っています。
 体重よりも「体の軽さ」「トレーニング時のエネルギー感」を指標にすると、より実感のある変化が見えてきます。

💡 まとめ

評価項目 内容 コメント

朝 🤚 バランス良好 野菜・果物を少し追加すると完璧

昼 △ 脂質やや多め 揚げ物・加工肉をどちらかに

夜 2 理想的構成 この形を継続して◎

総合 ② 2,073 kcal(適正) 翌日で調整すれば完璧なサイクル